



都第 214 号

平成20年10月14日

国土交通省道路局長 様

柏崎市長 会田



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

このことについて柏崎市の実情を踏まえ別紙とおり返答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

新潟県柏崎市

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- ・ 県内の主要都市と市内を直接結ぶ主要幹線道路の整備の推進を要望します。
- ・ 地震等の自然災害発生時に原子力事故が発生するような複合災害に十分対応可能な緊急避難路の確保を要望します。
- ・ 全国一律の基準による道路整備ではなく、地域特性を反映した真に必要な社会資本整備の取組みを提案します。
- ・ 厳しい経済財政状況下で、橋梁など社会資本の老朽化及び維持補修に対応する自主財源の確保が困難なため、新たな補助メニューの新設を提案します。
- ・ 市域における都市部と中山間地を有機的に結び、冬季においても機能が確保され、暮らしやすさが向上する幹線道路の整備を要望します。

②-1 地域の現状と抱える課題

新潟県柏崎市

○ 現況

- ・現国道8号の渋滞と生活道路への車両の入り込みによる事故リスクが大きい。
- ・地震等災害発生時の避難経路確保がされていない。
- ・高齢者社会到来における交通安全対策の不備。
- ・地域ニーズに対応できない全国一律の基準による画一的な街並。
- ・橋梁など社会資本の老朽化と補修費用の不足。

○ 課題

- ・国道8号は、地域内の交通と通過交通が混在し、慢性的な渋滞が発生している。
このため一部車両が生活道路に入り込み歩行者等が危険な状態にある。
- ・平成19年の新潟県中越沖地震では国道8号も含め通行止めとなった。ここに原子力事故等が発生し複合災害となった場合、多数の被害者が出ると思われる。
災害時における避難路や緊急輸送路を確保する必要がある。
- ・高齢者社会到来に向けて市民が安全で安心に、かつ利便性の高い豊かな暮らしが送れるような歩道整備などの交通安全対策の充実やバリアフリー化が必要。
- ・全国一律の基準により、道路構造が決められ、市街地においては自転車通行や歩行者のスペースが不足している。
- ・柏崎市内の538橋梁のうち、橋長25m以上の橋梁において、耐震補強や補修が必要な橋梁は48橋にのぼり、今後更に経年劣化による増加が見込まれる。
機能維持に要する自主財源が少なく近い将来的には通行制限などを行う箇所が出てくるのが危惧される。

②—2 地域の目指すべき将来像

新潟県柏崎市

1. 災害に強い幹線道路網の整備

昨年7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、幹線道路が至る所で寸断し、広域の交通を支えるこれらの道路は、避難路や緊急輸送路として機能せず、震災の復旧復興に大きく支障し、国道8号までもが、部分的ではあるが全面通行止めとなり、都市機能の復旧に大きな障害となったことを踏まえ、災害時に十分機能する道路を整備する。

また、柏崎市は世界最大の821.2万kwの発電規模を有する原子力発電所を抱え、その特殊性故、原子力防災の観点からも避難路や緊急輸送路として十分機能する幹線道路を整備する。

2. みんなが安全で安心して暮らせる社会づくりのための道路の整備

当市の高齢者化は26.6パーセントですが、そう遠くない将来に30パーセントを超えることが危惧される。このように高齢化が加速する当市にあって、市民生活に大きな変化が生じ、このことに即した社会資本の整備の必要性が求められる訳であり、こと更道路にはそのニーズが大きいと考えることから、市民が安全で安心に、かつ利便性の高い豊かな暮らしが送れるような歩道整備などの交通安全対策の充実やバリアフリー化、使いやすい道路の整備など地方都市における地域ニーズに合ったまちづくりを推進する。

3. 海の柏崎の魅力の活用

観光資源である海への集客を誘導する幹線道路整備及び統一的なサインにより観光客を誘導することにより、アクセスの向上と慢性的な渋滞を解消する。

4. 社会資本ストックの老朽化への対応

高度経済成長期に整備した社会資本のストックが、急速に老朽化しています。厳しい現経済状況下では、老朽化の進んだ道路・橋梁等の中には、機能更新がなされなければ陳腐化、機能喪失が進み、社会の要請に応えられないことが危惧されることから、新たに、社会資本ストックの老朽化への対応のための取組みをする。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

新潟県柏崎市

○ 重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・ 増大する災害リスク等に対し、安全・安心な社会を形成する投資の推進 ・ 人口減少社会の到来と急速な高齢化の進展に対応した投資の推進 ・ 海の柏崎の魅力活用 ・ 社会資本ストックの老朽化への対応	・ 大規模地震・水害等の予防的対策 ・ 甚大な被害を被った地域を再び被災させない対策 ・ 地域・機能を明確にした計画的・戦略的な防災・減災対策の実施 （国道8号柏崎バイパス事業の促進） ・ 人口増を前提とした政策を見直し、拡散型都市構造から集約型都市構造へと誘導する道路整備の推進 ・ 道路を含めた面的なバリアフリー化の推進 ・ 地域の実情に即した道路構造による整備の推進 ・ 地域内の交通と通過交通の分離による暮らしやすさの向上 （都市計画道路日吉町北園町線の整備） ・ 主要幹線道路の整備拡充 ・ 適切なサイン計画 （都市計画道路新橋海岸線の整備） ・ 計画的な社会資本の管理・運営の実施 ・ 様々なニーズに対応した適切な機能向上も含めた更新の実施 ・ 既存ストックの有効利用の推進 （市道柏崎2-3号線中央跨線橋の耐震化）	・ 幹線道路の整備による災害に強いまち柏崎の実現 ・ 防災・減災対策の充実による安全・安心の確保 ※市街地における渋滞の解消 ※緊急避難路、緊急輸送路の確保 ・ 効果的な資本投資により効率的な市街地の形成 ・ 安全で安心、かつ利便性の高い豊かな暮らし ・ 高齢化社会に即した道路を含めた社会資本の整備 ・ 地域内の交通と通過交通の分離による安全性の向上 ※高齢化に向けたバリアフリーな空間の創出 ※市街地における歩行空間の安全性向上 ・ にぎわいの創出 ・ 活力ある市民生活 ※海岸部へのアクセス時間の短縮 ・ 社会資本の機能の持続による地域活力の持続 ・ 予防安全の充実によるコスト縮減 ・ 既存ストック有効利用による維持管理費の縮減 ※耐震化・予防補修による超寿命化・コスト縮減	